

2024年8月2日(金)1日目 特別企画

高生研大阪大会 「教育」で地域をつくる! 学校現場の声が伝わる! 「〇〇すぎる!?!」交流会

趣旨

「ゼータクすぎる!?!」「すごすぎる!?!」「飲みすぎる!?!」「ヤカマシすぎる!?!」など、〇〇すぎる!?!5人のゲストをお招きし、「講演会」ではなく「交流会」をコンセプトに準備を進めています。

ゲストを囲み、楽しくお話をきき、語り合い、そして食べ飲みしましょう。

日時・場所・会費

日時:2024年8月2日(金)18:15 受付・18:30 開始

場所:イタリアンレストランキッチンnitro(ニトロ)

大阪府東大阪市御厨中1-1-28 <http://www.kitchen-nitro.com/>

[googlemapはこちら](#) 近鉄奈良線「河内小阪駅」出口2より徒歩9分

近鉄奈良線「八戸ノ里駅」出口1より徒歩8分

会費:5,000円

ゲスト

梅北瑞輝さん

多くの学校が「東大(進学)」「甲子園(部活)」「しつけ(厳しい指導)」のどれかを特色としてめざしているなか、梅北さんの勤務校(飯野高校)では、学校玄関に大きく「探究」の実績。その中心として「探究」分野のパイオニアとして全国的に有名、また、「一般社団法人えびのびと代表理事」「地域みらい留学理事」「えびの市企業支援センター起業家応援団」など、地域在住在勤者としてさまざまな顔で学校の内と外とを「つなぐ人」です。

① [梅北_参考文献1](#) ② [梅北_参考文献2](#)

鈴木大裕さん

アメリカの大学院で学んだ教育研究者が、突如地域おこし協力隊員としてやってきたのは高知県土佐町。銘酒「桂月」醸造の地で、『日本の教育の未来を考え飲んで語り合う会』を連続開催。その後、土佐町議に立候補し2期連続トップ当選しました。大裕さんの目ざす「教育を軸としたまちづくり」の現状と未来は? 新自由主義への対抗軸=「土佐町モデル」を描く実践をもとに、参加された皆さんと意見を交わします。

参考文献: [※資料リンクなし](#) 8月2日(交流会当日)講演(午前)

『『遊びのないところから新しい世界は生まれない』<どうなる?どうする!大阪から公教育を考える>』

久保敬さん

元大阪市立小学校校長。コロナ禍でオンライン授業をせよという当時の松井大阪市長からの「お達し」に対して、それに振り回される立場の現場校長として送った「提言」が大きな波紋を呼びました。朝日新聞での連載記事とそれをまとめた「僕の好きな先生」でも有名ですが、連休中に映画『阿賀に生きる』関連のイベントで新潟に行った時に、久保さんがいたのは驚きました。伝説の「超腹話術」も必見!

① [久保_参考文献1](#) ② [久保_参考文献2](#)

榎原佳江さん

大阪の府立高校で教諭として勤務。その授業は「ユニーク」かつ「大人になっても忘れない」と評判です(元教員談)。また、「スクールボイスプロジェクト(SVP)」の理事として、教職員の声を「見える化」したり、教職員の対話やつながりで学校や社会をより良くするため活動中。メディアにもたびたび出演されていますが、face to faceの交流会だからこそわかる榎原さんのパワフルさ・行動力・人間的な魅力に刺激を受けること間違いなし!!

[榎原_参考文献](#)

佐藤功さん

33年間の大阪府立高校教員時代、高生研大会でも報告された「車イスM APづくり」や主権者教育など「ひと・もの・こと」をつなげる実践多々。その後、大阪大学教員として5年間、西日本豪雨の復興支援をきっかけに、地域と複数大学の教員・学生で連携し、「消滅予告」されたまちで探究型教育によるまちづくりを行っています。復興支援日本酒『緒方洪庵』プロジェクト等の語りに乞うご期待。本交流会ははじめ、隙あらばオモロイこと企画中。

[佐藤_参考文献](#)

申し込み

Google Form [締切 8月1日](#)

※定員30名に達し次第終了!
悪しからずご了承ください。

https://docs.google.com/forms/d/1mInmbAttag6lm_CON5s7yduUWJQNfwcDZZ6EhYnqtRQ/edit

QR
コード

